



いちかわみさと

第50号

2018年2月1日発行

# 議会だより



歌舞伎文化公園からの眺望

平成29年  
**12月定例会**  
第4回臨時会  
第5回臨時会

● 条例の制定・改正・規約の変更	2
● 平成29年度一般会計補正予算	3
● 第4回臨時会・第5回臨時会	
● 常任委員会報告	4~5
● 組合議会報告	6~7
● 一般質問 5議員 町政を問う	8~13
● 常任委員会委員の構成	14
● 審議結果・人事・請願	15
● みんなのページ	16

# 平成29年度 一般会計補正予算

(万円未満は四捨五入)

収入支出の補正額は			
補正額	9,691万円	地方交付税	6,471万円
総額	102億1,774万円	国庫支出金	3,013万円
		県支出金	1,677万円
		町債(借入金)	△1,470万円

## 支出のおもな内訳

### 第4回定例会

#### 総務費

ふるさと納税関係委託料追加	412万円
若者定住促進住宅補助金追加	770万円
計算センター負担金追加	402万円
機械類借上料更正	△489万円

#### 民生費

障害者自立支援給付支払システム改修事業委託料追加	291万円
国民健康保険特別会計繰出金追加	2,635万円
社会福祉費・児童福祉費償還金追加	668万円
保育士派遣業務委託料追加	309万円

#### 商工費

印章購入費助成制度助成金追加	10万円
----------------	------

#### 土木費

籠鼻川浦線工事費	1,100万円
籠鼻川浦線用地購入費・建物等補償費更正	△2,830万円

#### 消防費

防災貯蓄倉庫・消防団詰所建設予定地用地費追加	320万円
------------------------	-------

#### 教育費

陶芸施設建設工事費	335万円
上野スポーツ広場テニスコート改修工事費追加	280万円

#### 公債費

町民会館解体に係る任意繰上償還金・利子	1,649万円
---------------------	---------

### 第4回臨時会

10月10日

#### 総務費

・衆議院議員選挙費	1,208万円
・町長選挙費追加	36万円

#### 農林水産業費

・特産品加工施設修繕費追加	28万円
---------------	------

#### 教育費

・市川中体育館屋根修繕費追加	76万円
----------------	------

#### 契約の締結

・保育所新園舎厨房機器備品購入契約と同園舎屋外遊具備品購入契約の締結 (いずれも可決・承認された)	
--	--

### 第5回臨時会

11月21日

#### 災害復旧費

・台風21号に係る災害復旧費追加	608万円
------------------	-------

#### 留意

- ・新教育委員会制度に基づき、教育長を任命
- ・教育委員会を任命
- ・監査委員を選任
- (いずれも同意・全会一致で可決・承認された)

平成29年第4回(12月)定例会は、12月7日から18日までの12日間にわたり開催されました。今定例会では条例の制定1件、条例の改正6件、規約の変更1件、平成29年度一般会計・特別会計補正予算15件、同意6件、諮問4件など、34議案が提出され、いずれも原案どおり可決・承認・同意されました。また、請願1件については採択されました。

## 条例の制定1件

●農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定

農業委員の選任や新たに設置する農地利用最適化推進委員の選任など、新体制の業務に対応するため制定するもの。

## 条例の改正6件

●町立保育所条例中改正

平成30年8月に市川保育所と富士見保育所を統合して、新保育所を設置するにあたり、新保育所の名称(市川富士見保育所)と位置を定めるため条例改正するもの。

●簡易水道給水条例中改正

安全な水の安定した供給や災害時等の飲料水を確保するための施設・設備の整備や維持管理に伴う費用を捻出するため料金改定するもの。

●水道給水条例中改正

簡易水道同様、安全な水を安定して供給するための費用を捻出するため料金改定するもの。

●特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例中改正

農業委員及び農地利用適正化推進委員の報酬を定めるもの。

●町長、教育長の給与及び旅費条例中改正

平成29年人事院勧告により、給与改定が勧告され、職員給与条例改正に伴い、町長・教育長の期末手当も改正するもの。

●職員給与条例中改正

平成29年人事院及び県人事委員会により給与改定が勧告されたことに伴い、給与条例の改正を行うもの。

## 組合規約の変更

●陝南衛生組合規約の変更

組合業務として、霊柩運送事業を廃止。南部町が新たに加入することに伴い、議員定数と副管理者の選任方法を変更するもの。



# 常任委員会 報告

質疑の一部を  
要旨のみ掲載します

## 総務教育

開催日  
12/8

**問** 県内で固定資産税等の誤徴収の報道があったが、本町では正しく処理されているか。

**荻沢税務課長** 本町ではミスは確認されていないが、計算センターと共に調査を行っている。

**問** 共通番号制度対応システム負担金追加の内容は。

**石原総務課長** 希望者のマイナンバーカードに旧姓表示がされるようになり、住民基本台帳システムを改修するものである。



当町では、計画している事業をすべて執行しても13%くらいで留まると見込んでいる。

**町長** 実質公債費比率は25%を超えると国の管理になる。

**問** 28年度決算の実質公債費比率は7%だが、29年度も同様に維持できるのか。

これから愛好会だけでなく、広く町民に使ってもらうよう周知していく。

**問** 28年度決算の実質公債費比率は7%だが、29年度も同様に維持できるのか。

**問** 陶芸施設が町民会館から高田公民館に移設されるが、今までの利用状況は。

**森川生涯学習課長** 主に市川地区文化協会陶芸愛好会の23名が定期的に利用していた。

## 厚生

開催日  
12/12

**問** 4月に市川、富士見の各保育所で入園式を行った子ども達は、また8月に新しい保育所へ行くことになる。配慮すべきではないか。

**窪田保育課長** 統合時に子どもたちが戸惑うことのないように「\*年齢別分散保育」を検討している。

**問** 児童館の外構工事を早める必要があるのではないか。

**丹沢施設建設課長** 子どもたちの居ない時間を利用して、できるだけ早期の完成を目指す。

**問** 国民健康保険特別会計補正予算の歳出で、多額の更正の理由は。

**武田町民課長** 医療費が下がる見込みとなったためである。データヘルス計画に基づいて、医療費の抑制に努めたことによるものと考えられる。

**問** 峡南在宅医療支援センターはどこにあるのか。

**内藤福祉支援課長** 飯富病院内に設置されている。

## 土木環境

開催日  
12/14

**問** 農業委員会の委員は大幅に減るが選出の形は。

**丹沢農林課長** 農業委員は22名から14名となるが、農地利用最適化推進委員10名と合わせると24名になる。全地区を網羅して、応募、推薦いただけるよう農業委員会でも意見集約している。

**問** 水道管に石綿管の部分があるということだが割合は。

**海沼生活環境課長** 簡易水道では全体の1%、上水道では、7.5%ほど残っている。

**問** 上水道、簡易水道の一元化についての考えは。

**生活環境課長** 地域性など難しいところもあり、審議会等で検討していく。

**問** 上水道の企業債の状況と今回の改定での改善は。

**生活環境課長** 償還金の残高は、現在7億6千万円である。改定することにより、来年度2,480万円ほどの増収を見込んでいる。

**問** ふるさと名物応援宣言として、どのようなものを指定しているのか。

**林商工観光課長** 「市川和紙」と「甲州手彫り印章」を応援宣言している。

## 市川大門地区児童館 12月4日開所

放課後58名（利用登録者数）の児童が家族のお迎えまでの間、児童館指導員とともに宿題をしたり、読書をしたり、学年を超えて遊んだりと思い思いに楽しく過ごしています。（高校生も利用できます。）



市川本町駅前



**\*年齢別分散保育**  
来年4月から3才以上の園児を市川保育所で、3才未満の園児を富士見保育所で保育する。



# 組合議会の報告

## 平成 28 年度 峡南広域行政組合決算

一般会計	
歳入	17億 5,934万円
歳出	17億 3,547万円
差し引き	2,387万円
本町の負担金	3億 4,897万円
介護保険特別会計	
歳入	2億 3,075万円
歳出	2億 1,584万円
差し引き	1,491万円
(本町は対象外)	
峡南ふるさと市町村圏特別会計	
歳入	1,438万円
歳出	1,381万円
差し引き	57万円
(本町は対象外)	

## 峡南広域行政組合

第2回定例会 10月12日

平成28年度決算認定3件でいずれも原案どおり認定されました。  
学識経験監査委員に本町の岸本正幸氏、副議長に村松武人が選任されました。  
(報告 村松武人)

## 平成 28 年度 中巨摩地区広域事務組合決算

一般会計	
歳入	4,332万円
歳出	4,155万円
差し引き	177万円
本町の負担金	276万円
ごみ処理事業特別会計	
歳入	12億 6,209万円
歳出	12億 158万円
差し引き	6,051万円
本町の負担金	7,849万円
地区公園事業特別会計	
歳入	990万円
歳出	845万円
差し引き	145万円
本町の負担金	69万円
老人福祉事業特別会計	
歳入	3,912万円
歳出	3,658万円
差し引き	254万円
本町の負担金	287万円
勤労青年センター事業特別会計	
歳入	5,376万円
歳出	5,178万円
差し引き	198万円
本町の負担金	512万円
し尿処理事業特別会計	
歳入	2億 3,584万円
歳出	2億 2,457万円
差し引き	1,127万円
本町の負担金	本町は対象外

## 中巨摩地区広域事務組合

9月定例会 10月5日

平成29年度一般会計、ごみ処理事業、し尿処理事業特別会計補正予算、平成28年度一般会計、各特別会計歳入歳出決算認定の合計11議案で、いずれも原案どおり可決・認定されました。  
(報告 内田利明)



## 平成 28 年度 三郡衛生組合決算

一般会計	
歳入	2,076万円
歳出	1,708万円
差し引き	368万円
本町の負担金	290万円
し尿処理事業特別会計	
歳入	2億 3,636万円
歳出	2億 1,534万円
差し引き	2,102万円
本町の負担金	3,482万円
火葬事業特別会計	
歳入	1億 9,204万円
歳出	1億 7,937万円
差し引き	1,267万円
本町の負担金	679万円

## 三郡衛生組合

第2回定例会 11月30日

平成28年度一般会計、し尿処理事業特別会計、火葬事業特別会計歳入歳出決算認定3件と公平委員の選任でいずれも原案どおり認定・同意されました。  
(報告 佐野勝也)

## 平成 28 年度 山梨県後期高齢者医療広域連合決算

一般会計	
歳入	4億 9,332万円
歳出	4億 6,745万円
差し引き	2,587万円
本町の負担金	1,171万円
特別会計	
歳入	993億 9,074万円
歳出	968億 8,378万円
差し引き	25億 696万円
本町の負担金	2億 3,424万円

## 山梨県後期高齢者医療広域連合

第2回定例会 10月27日

専決処分承認1件、平成29年度補正予算案2件、平成28年度決算認定2件でいずれも原案どおり承認・可決・認定されました。  
(報告 内藤 優)

## 平成 28 年度 峡南衛生組合決算

一般会計	
歳入	4億 2,178万円
歳出	4億 1,054万円
差し引き	1,124万円
本町の負担金	4,115万円

## 峡南衛生組合

第2回定例会 10月11日

平成28年度一般会計決算の認定、平成29年度一般会計補正予算の2議案でいずれも原案どおり認定・可決されました。  
第1回臨時会 11月30日  
監査委員に川崎充朗議員が、議会運営副委員長に宮崎博巳が選任されました。  
(報告 宮崎博巳)

# 国民健康保険広域化による町民への影響は

高尾 貫 議員

—— 安心した社会保障が受けられるよう  
今後も細やかな対応に努める——



問 平成30年4月から、国民健康保険の広域化が実施される予定であるが、町民が安心と信頼できる制度の確保が出来るか。

町長 国民健康保険は、国民皆保険の最後の砦であり、対象者は全員被保険者となり安心した社会保障が受けられるよう、今後も細やかな対応を行っていく。町民への負担は少ないと思っている。

町長 医療費の動向や被保険者の所得等を注視しながら判断する。

問 保険料の負担を抑えるため、今後も一般会計法定外繰入を考えているか。

町長 市町村の医療水準に差があることや、算定方式が異なることから適正化を進め、3年ごとの運営方針の見直しを検討する。

問 広域化された時の保険料の算定方式は、県内統一されるのか。

町長 数年以内に、県地域医療構想に従い、現在の場所に建替え実現出来るよう、企業団議員と共に取り組む。

問 市川三郷病院の建て替え予定は。

問 峡南医療センター開設後、平成28年度末までの町からの補填額は。

町長 負担金、長期貸付金、出資金等、総額6億6,658万円である。

問 赤字解消の改善策は。

町長 企業団に対し、医師の確保、センター改革プランの目標達成を強く要請している。



市川三郷病院待合室



# 町政を問う

平成29年 第4回定例会 5人の議員が質問

## ■高尾 貫 議員

- 1 国民健康保険広域化による町民に与える影響は
- 2 峡南医療センター・市川三郷病院の建て替えは

## ■一瀬 正 議員

- 1 市川地区中央通りの一方通行は解除すべきと考えるが、町長の見解と方針は
- 2 JA西八代の交差点の道路改良について
- 3 役場総合案内所とすぐやる課の新設について、町長の見解と方針は
- 4 学校給食費無料化実施に向けて、今後のスケジュールは
- 5 町営住宅、町有住宅を含む公共施設の電球のLED化への進捗状況は
- 6 市川中地区公民館建設に向けて、市川大門町民会館の利用団体の代表各2名ずつを加えた建設審議会を設けるべきと考えるが、町長の見解は
- 7 図書館利用者の利便を図るために、どのような施設利用を図っていく方針か

## ■笠井雄一 議員

- 1 財政運営状況および財産管理について
- 2 災害時における避難体制について

## ■宮崎博巳 議員

- 1 健康増進を促す「健康マイレージ制度」の導入を

## ■内藤 優 議員

- 1 「子育て支援の充実」という公約をどう具体するか

## 議会傍聴にお出かけください

次回定例会は3月に予定されています。

傍聴の定員 本会議 30人 委員会 8人

◆12月定例会の傍聴実績 (のべ人数)

◆会議録検索システム利用件数

本会議 16人 委員会 6人 平成29年1月から12月まで 4,717件

※町のホームページから議会本会議の会議録が閲覧出来ます。検索機能もあり便利です。是非ご利用下さい。

◆お問い合わせ 議会事務局 ☎055-272-1108

役場総合案内所の設置を

一瀬 正議員

——案内所設置を検討していく——

問 市川地区中央通りの一方通行は解除すべきと考えが。

町長 高校再編に伴う主要公共施設の所在地移転もあり、道路網の見直し整備と併せて、取り組みの実現に向けて努力していく。

問 JA西八代交差点の道路改良は、緊急、重要課題と考えるが。

町長 県道管理者及び県公安委員会と協議し、安全かつ利便性の高い交差点改良を検討していく。



JA西八代交差点付近

問 役場総合案内所設置と「すぐやる課」の新設は、住民サービスの向上で重要と考えるが。

町長 親切・丁寧を旨とした窓口対応は指示しているが、今後、専任職員による案内所設置を検討していく。

問 公共施設の電球のLED化の進捗と今後の方針は。

町長 財政効果・環境問題・従来型電球等の生産状況など、総合的に検討し、計画的にLED化を進めて行く。

問 中地区公民館建設に向けた建設審議会の設置を。

町長 検討委員会の設置を考えている。設置に伴い、市川大門町民会館の利用者の声も反映できるように利用団体の代表者にも参加していただく。

問 新図書館が完成するまでの施設利用方法は。

町長 三珠分館、六郷分館を利用していただく。本庁舎では貸出・返却・予約のサービスをしていく。

問 新図書館完成後の高齢者の図書利用への対応は。

町長 長期貸出サービスを活用し、中地区公民館に図書コーナーの設置を検討する。

問 新児童館に読書ができるコーナー確保を。

町長 読書ができるコーナーを設置した。図書については、旧市川大門児童館の図書を移設し、定期的な図書の入れ替えも検討する。



平成30年度予算編成方針は

笠井雄一 議員

——町の第二次総合計画等 戦略的に予算へ反映する——

問 平成30年度の予算編成方針は。

町長 国の経済財政運営と改革の基本方針に基づいて、「第二次総合計画」「事業実施五か年計画」「平成30年度事業計画」を予算に反映していく。

問 財産管理で、財産の取得、売り渡し、譲渡等の手続は。

町長 町有財産の総括的な管理は財政課にて行っている。用地取得を例に上げると、それぞれ所轄課で契約、予算執行などの事務処理を行い、最終的に町の財産台帳への記載となる。



問 10月22日、台風21号の接近に伴い、午後8時に六郷の山間地域の4地区に対し避難勧告が発せられた。避難勧告発令、避難所の開設までの経緯は。

町長 午後4時28分に大雨警報が発令され、町では第2配備体制を整えた。午後5時15分に災害警戒本部設置。

午後5時30分から第1回の災害警戒本部会議を開き、気象の現況、今後の推移、避難対象地区等について検討した。

高齢者世帯の多い山間集落を対象に、早めの対応を取ることとした。

各区分長に電話で自主避難所の開錠を依頼し、午後7時10分、避難準備について防災無線放送、自主避難を促した。

午後8時に避難勧告した。翌23日午前1時45分には、土砂災害警戒情報が発令された。災害警戒本部会議については、8回開催し警戒にあたってきた。

# 「健康マイレージ制度」の導入を

宮崎博巳 議員

——費用対効果を確認し検討する——

問 「\*健康マイレージ制度」は、平成28年6月現在で、394市町村が導入し実施されている。自治体により内容はさまざまであるが、住民の健康増進を応援する新しい仕組みとして効果が期待できる。本町での導入の考えは。

町長 県内では南アルプス・葦崎・甲斐・都留・富士吉田の5市で実施している。地域住民が、健康で安心して生活できるよう「住民健康診断」「人間ドック事業」「運動習慣づくりのための運動教室」「生活習慣

病予防教室」「健康づくりのリーダー講習会」「心の健康づくり事業」など、健康づくりのための支援を行っている。より多くの方に事業に参加して頂くため、PR方法や事業内容を工夫すると共に、地域組織との連携を図り充実に努めていく。制度の導入は、費用対効果などを確認し、健康づくり事業の評価・分析と併せて検討する。



健康と福祉のつどい

問 生活習慣病対策にもこの事業は健康づくりに取り組むきっかけになるのでは。

渡辺いきいき健康課長 先進地の状況を確認すると健康意識を高める効果がみられる。

町長 実施している5市と一概に比較は出来ないが、正確に調査、研究し具体的な検討に入る。

「\*健康マイレージ制度」健康ポイント制度ともいわれ、健康づくりへの取り組みをポイント化することにより住民一人ひとりの健康づくりに対する意識向上の契機としてもらうことの方法

## 「子育て支援の充実」の公約はどう具体化するのか

内藤 優 議員

——給食費の無料化を計画的に進める——

問 選挙公約であった「子育て支援の充実」としての学校給食費の無料化はどのように進める方針か。

町長 現在給食費に対しては、1食あたり小学校20円、中学校30円を助成している。更なる少子化対策、子育て支援策として、園児から中学3年生までの給食費の無料化を計画的に進める。まず来年度の平成30年度より園児から小学生を対象として実施する計画である。

問 現在は地区により保育所・幼稚園の給食の提供形態が異なっている。どのような対応としていくのか。

窪田保育課長 現在地区や園により、施設から主・副食を提供する形態、主食は持参する形態があり、給食の提供範囲や負担が一律ではない。今後給食費の保護者負担の無料化の公平性を保ちながらの具体的検討を進める。

問 公約の「児童・生徒の学力トップレベルを継続」の具体的内容は。

町長 29年度実施の全国学力・学習状況調査では、町内各小中学校で県平均を上回る結果であった。学習意欲や生活・学習習慣に関しても高評価となっている。これは30人規模学級のための教員加配や特別支援員配置などの教育委員会の支援、学校での授業の充実、家庭の協力などが統合された教育力の結果と理解している。今後、学校・家庭を支援、連携して学力向上に取り組んでいく。



給食センター



## 審議結果 第4回定例会（12月7日～18日）

審議事項	結果
<b>● 条例の制定</b>	<b>結果</b>
農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例制定	可決 全会一致
<b>● 条例の改正</b>	<b>結果</b>
保育所条例中改正	可決 全会一致
簡易水道給水条例中改正	可決 全会一致
水道給水条例中改正	可決 全会一致
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例中改正	可決 全会一致
町長、教育長の給与及び旅費条例中改正	可決 全会一致
職員給与条例中改正	可決 全会一致
<b>● 補正予算（一般会計・特別会計）</b>	<b>結果</b>
平成29年度一般会計補正予算（第7号）（第8号）	可決 全会一致
平成29年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）（第4号）	可決 全会一致
平成29年度介護保険特別会計補正予算（第3号）（第4号）	可決 全会一致
平成29年度簡易水道特別会計補正予算（第2号）（第3号）	可決 全会一致
平成29年度公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）（第4号）	可決 全会一致
平成29年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	可決 全会一致
平成29年度戸別浄化槽整備推進事業特別会計補正予算（第1号）	可決 全会一致
平成29年度訪問看護ステーション西八代特別会計補正予算（第2号）	可決 全会一致
平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決 全会一致
平成29年度上水道事業会計補正予算（第2号）	可決 全会一致
<b>● 規約の変更</b>	<b>結果</b>
峡南衛生組合規約の変更	可決 全会一致
<b>● その他議案</b>	<b>結果</b>
固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求める	同意 全会一致
公平委員会委員の選任につき同意を求める	同意 全会一致
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める	適任 全会一致
選挙管理委員会委員および同補充員の選挙	可決 全会一致
<b>● 請願</b>	<b>結果</b>
核兵器禁止条約に参加し批准する意見書の提出を求める請願	採択 全会一致

## 人事

○教育委員会教育長  
佐藤 紀征 氏（岩間）

○教育委員会委員  
今村 孝男 氏（市川大門）

## 紹介議員

三神 貞雄  
一瀬 正  
佐野 勝也  
笠井 雄一

## 選挙管理委員会委員

秋山 聰史 氏（大塚）  
塩澤 好光 氏（葛籠沢）  
岸本 國雄 氏（高田）  
小林 正典 氏（山保）

## 選挙管理委員会委員補充員

赤池 巨光 氏（下大鳥居）  
有泉 正臣 氏（中山）  
一瀬 茂 氏（市川大門）  
遠藤 貞治 氏（岩間）

## 人権擁護委員

島田三貴子 氏（上野）  
芦沢 祐子 氏（市川大門）  
遠藤 玲詩 氏（落居）  
岡田 妙子 氏（岩間）

## 請願人

市川三郷九条の会  
大塚三六六九一  
代表 小林 一史  
副代表 立川善之助  
事務局 村松光比古

核兵器禁止条約に参加し  
批准する意見書の提出を求  
める請願

## 請願

○監査委員  
岸本 正幸 氏（高田）

## 公平委員会委員

島田 基樹 氏（上野）  
伊藤 憲一 氏（市川大門）  
長田 知久 氏（岩間）

## 固定資産評価審査委員会委員

依田千利世 氏（上野）  
渡邊 正弘 氏（市川大門）  
井上 金好 氏（宮原）

## 常任委員会の構成

◎ = 委員長 ○ = 副委員長

### 総務教育常任委員会

◇所管 企画課・防災課・施設建設課・総務課・財政課・政策推進課・税務課・議会事務局・出納室・三珠支所・六郷支所・教育委員会の所管する事項



○高尾 貫 ◎市川朝嗣 宮崎博巳 松野清貴 内藤 優 秋山詔樹

### 厚生常任委員会

◇所管 町民課・いきいき健康課・福祉支援課・保育課の所管する事項



○小川好一 有泉 希 ◎川崎充朗 三神貞雄 一瀬 正

### 土木環境常任委員会

◇所管 農林課・商工観光課・生活環境課・土木整備課・まちづくり推進課の所管する事項



○丹澤 孝 佐野勝也 ◎内田利明 笠井雄一 村松武人



## 市川ミニバスケットボールスポーツ少年団



### 【チーム紹介】

1990年（平成2年）に結成。  
 バスケットボールを通じてスポーツに接する喜びを感じてもらえるように、楽しく、また、時には厳しく指導をしています。  
 また、子ども達は同学年の仲間はもちろん、学年の枠を超えた友情も育みながら、団体の中での個のあり方、保護者の方々や指導者など目上の人々への接し方を通じて、挨拶などの礼儀を含め様々な面において日々成長をしています。  
 これからもミニバスケットボールのルールブックにもある『友情・ほほえみ・フェアプレイの精神』のもと、日々の練習や試合に励み、子ども・保護者・

指導者が一丸となって団の更なる成長を目指したいと考えています。

### 【主な活動内容】

毎週火曜日・木曜日の18:30～20:30に定期練習。  
 例年、5月の交歓大会、6月の県選手権大会、10月の関東大会予選、1月のUTY旗ミニバス大会、2月の新人大会の県主催5大会に参加。  
 公式戦以外にも練習試合や招待試合など県内外に出向き、様々なチームと交流しながら親睦を深めています。  
 団員は随時募集中です！！

【ホームページ】 [http://www.geocities.jp/ichikawa\\_mini/](http://www.geocities.jp/ichikawa_mini/)

### 編集後記

上野動物園の赤ちゃんパンダが人気だ。「本町にも動物園があったらいいなあ」と、ふと考えた。夢が膨らみ、場所は大門碑林公園がいいかも。其処にパンダがいたら素敵。

昨年、六郷地区で開催された秋まつり、動物ふれあいコーナーで子どもたちが大きなカメラさん、そして子ヤギさんと楽しそうに遊んでた。スローな時間が流れた。

ノーベル平和賞をICANが受賞した。私たちの町は、「核兵器廃絶・平和宣言の町」ずっとずっと平和がいいね・ワン。

（記 佐野）

### 議会広報編集特別委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 高尾 貫  |
| 副委員長 | 佐野 勝一 |
| 委員   | 小川 好孝 |
|      | 丹澤 充嗣 |
|      | 川崎 朝嗣 |
|      | 市川 朝嗣 |